

上里中学校改築工事が始まります!

問合せ…学校建設室【☎35-1223】



町では、学校施設の耐震化を進めています。上里中学校は、施設の老朽化もあり、新たな校舎と特別教室、屋内運動場の改築工事を実施することになりました。工事期間は、平成24年11月～平成28年3月までの計画です。工事期間中はご迷惑をお掛けしますが、教育環境の改善と充実を図るため、ご理解、ご協力をお願いします。

I 期 工 事 概 要

■ 校舎棟建設

- ・鉄筋コンクリート造3階建
- ・床面積 4,786.44㎡

■ 旧校舎解体

- ・鉄筋コンクリート造3階建
- ・床面積 3,670㎡



現在の上里中学校校舎

建 築 計 画

平成24年11月からI期工事を実施し、平成28年度に外構までの完成を目指します。

I 期工事

校舎棟建設、旧校舎棟解体

II 期工事

特別教室棟建設、旧特別教室棟解体

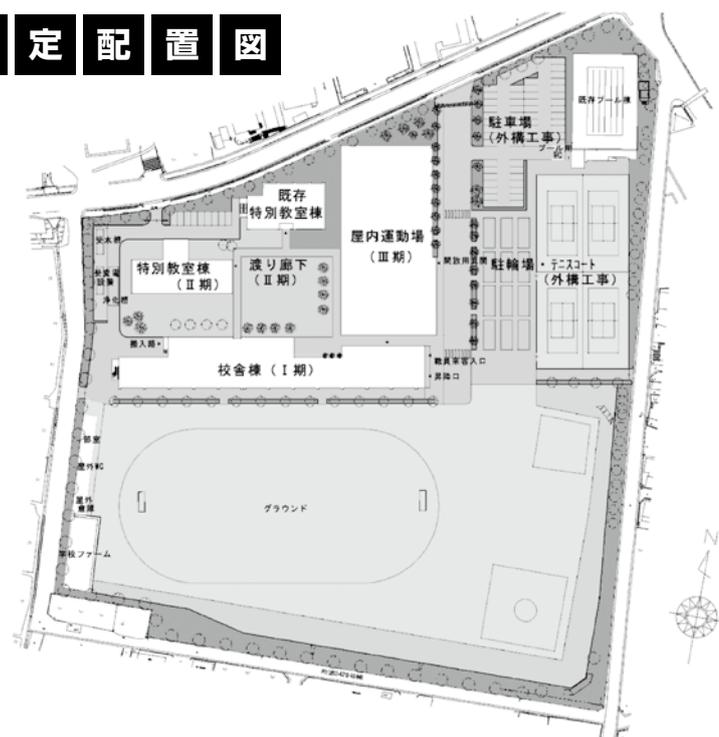
III 期工事

屋内運動場建設、旧屋内運動場解体

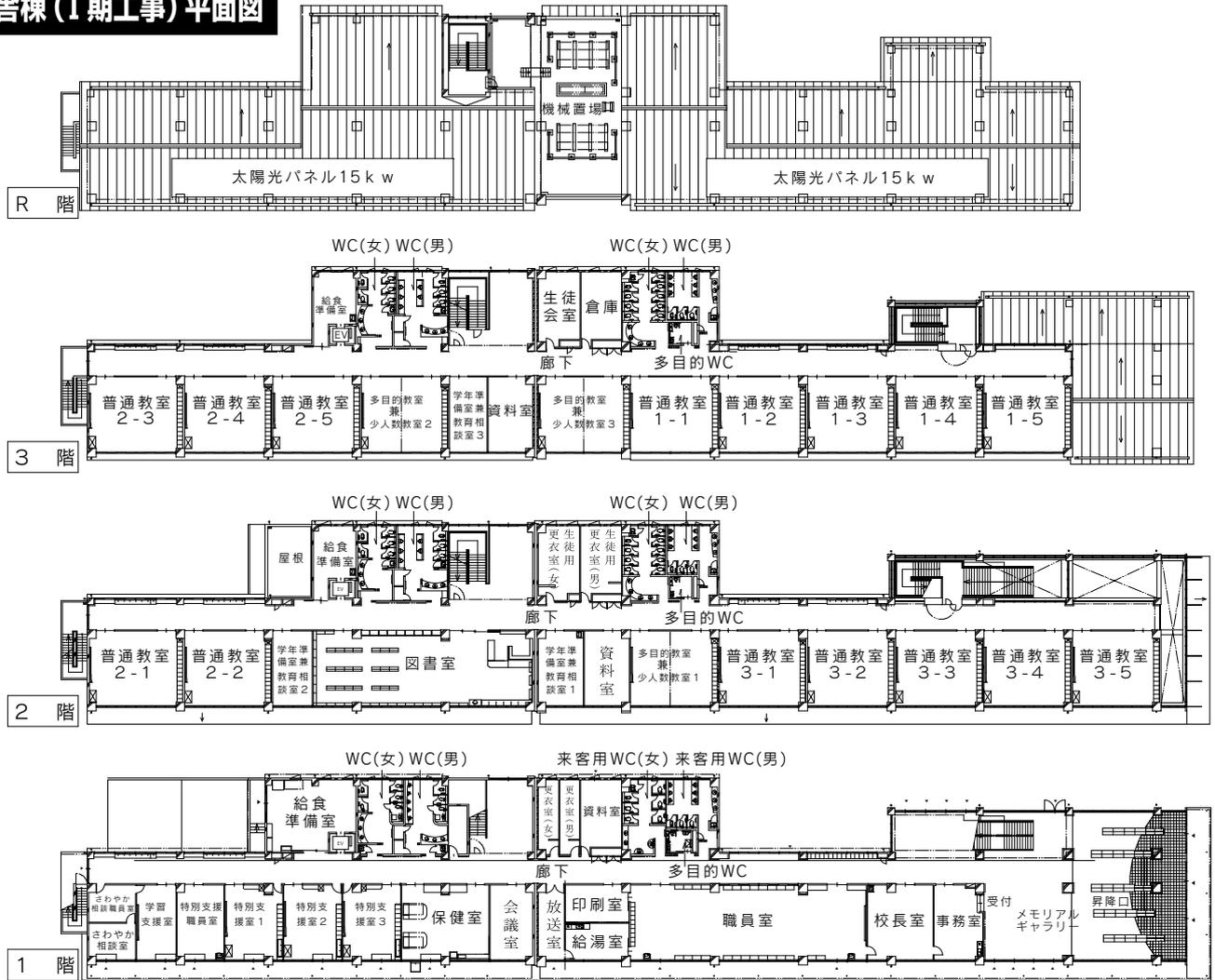
外構工事

グラウンド等整備

予 定 配 置 図



校舎棟 (I期工事) 平面図



上里中学校建設の基本理念

○安全安心

明快な配置とし、シンプルな計画とします。非構造部材である仕上材においても、地震時に脱落、破損がないように配慮します。防災拠点機能をもった施設整備とします。

○町の象徴にふさわしい威風堂々のたたずまい

質実剛健なシンプルな外観とし、上里中学校の歴史を受け継ぐシンボルツリーであるメタセコイヤ（曙杉）を保存します。文武両道の上里中を象徴する全長190mのグラウンドを確保します。

○採光と照明を工夫した明るい校舎

自然採光・自然通風を実現する全室南向き片廊下型とします。

○快適な生活をもたらす施設の充実

教室の床や手すり等を木質化し、明るく健康的な内装計画をします。

○生徒の動線を考慮した校舎、死角を極力抑えた配置

生徒の動線を重視した配置とします。天候に左右されず移動できる一体的な配置とします。死角を抑えた一直線の校舎とします。

○最先端科学技術や環境教育に生かせる施設設備の充実

太陽光発電設備を設置し、発電状況が視覚的にわかる表示パネルを設置します。

○カウンセリング機能の充実と特別支援教育に対応できる多機能校舎

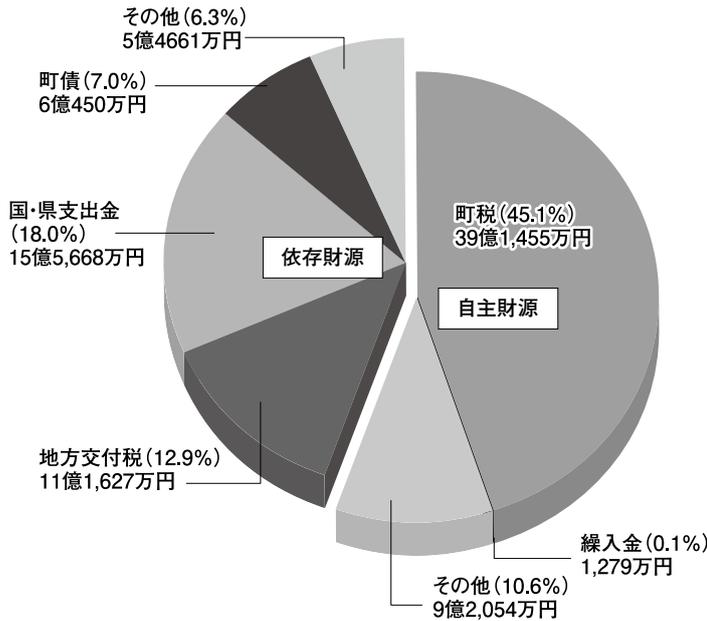
保健室に隣接し、静かで明るい1階に特別支援教室を配置します。さらに、生徒も保護者も来やすい1階にさわか相談室、学習支援室を配置します。学年ごとに教育相談室を配置します。

○地域社会に開かれた学校

地域開放時に管理しやすい別棟の屋内運動場とします。お年寄りや体の不自由な方の利用に支障のないユニバーサルデザインとします。

一般会計歳入の内訳

歳入総額 86億7,194万円



歳入の特徴

歳入決算額は前年度（89億7,754万円）に比べ3.4%の減となっています。個人住民税に加え、東日本大震災の影響による不安定な電力供給の影響等を受け法人町民税が8.7%減となりましたが、固定資産税の増収とたばこ税の増税により町税全体では0.3%の増収となりました。また、各種交付金や国・県支出金、線入金等も軒並み減収する一方で、普通交付税や地方消費税交付金、繰越金の増により歳入総額としては前年度から3億円の減にとどまりました。

町民の皆さんに納めていただいた税金や、国・県からの支出金・地方交付税などの収入がどれくらいあつて、それらをどのように使ったのかについてお知らせします。

平成23年度

歳入歳出決算

上里町会計別決算表

(単位:円) 町有財産の状況

会計名	歳入決算額	歳出決算額	
一般会計	8,671,937,484	8,069,325,884	
特別会計	国民健康保険	3,276,964,884	3,010,221,968
	介護保険	1,394,466,451	1,389,608,909
	後期高齢者医療	190,123,176	189,985,988
	神保原駅南土地地区画整理事業	53,221,394	51,768,551
	公共下水道事業	379,316,199	369,237,903
	農業集落排水事業	11,244,734	11,106,052

公有財産	土地	387,137㎡
建物	建物	75,287㎡
	出資による権利	4億2,311万円
債権	奨学資金貸付金など	2億4,135万円
基金	財政調整基金など	23億2,560万円

町の借入金 (平成23年度末 借入残高)

区分	借入額
総務債	6億927万円
民生債	2億3,626万円
農林水産業債	1億2,533万円
土木債	9億1,576万円
公営住宅債	2億6,810万円
消防債	3,361万円
教育債	1億7,725万円
住宅資金	378万円
その他	41億4,943万円
合計	65億1,879万円

上里町水道事業決算

(単位:円)

区分	収入決算額	支出決算額
収益的収入及び支出	583,996,565	484,769,881
資本的収入及び支出	278,300,000	560,923,216

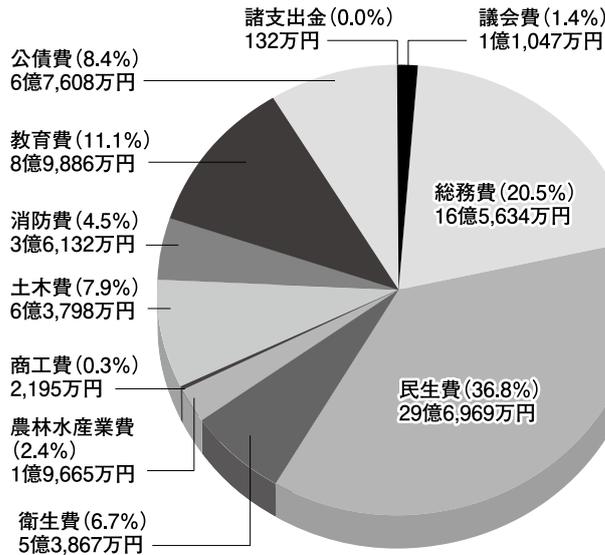
※資本的収支不足額は、水道事業会計の内部留保資金などで賄っています。

主な事業と決算額

総務費	
イメージアップ推進事業	255万円
交通安全対策事業	2,076万円
防犯まちづくり事業	300万円
民生費	
子ども手当支給事業	6億5,501万円
こども医療費支給事業	1億3,331万円
介護保険事業	2億4,085万円
老人医療費給付事業	2億4,662万円
衛生費	
予防対策事業	1億1,450万円
児玉郡市広域市町村圏組合清掃施設運営事業	2億 917万円
農林水産業費	
土地改良推進事業	9,983万円
土木費	
上里サービスエリア周辺地区道路整備事業(繰越事業を含む)	1億3,420万円
古新田四ツ谷線整備事業	8,672万円
都市計画基礎資料作成業務委託事業	2,415万円
消防費	
児玉郡市広域市町村圏組合消防事業	3億2,946万円
教育費	
(繰越)長幡小学校校舎改修工事	4,305万円
小学校体育館耐震診断	819万円
上里中学校改築事業	1,317万円
上里中学校施設整備基金積立金	2,500万円

一般会計歳出の内訳

歳出総額 80億6,933万円



歳出の特徴

歳出決算額も前年度(84億4,593万円)に比べ4.5%の減となりました。こちらは、上里中学校施設整備基金積立金や国民健康保険特別会計繰出金などの大幅な減額が影響しています。一方で今後の財政負担の軽減と平準化を計るための各種基金への積立や、緊急雇用創出基金事業、子ども手当支給事業等は増額となっています。行政需要の高い医療分野では、子宮頸がん等ワクチン接種費用の新規補助や対象年齢を拡充したこども医療費の支給等を継続するとともに、東日本大震災を契機とした防災・減災事業を推進し更なる安全安心のまちづくりへの取り組みも強化しました。

健全化判断比率・資金不足比率

自治体の財政破たんを未然に防ぐための、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」(財政健全化法)に基づき、財政指標を公表します。各指標とも昨年同様に基準以下か黒字や資金不足がなく、すべての基準で下回っており、財政の健全が保たれていることを示しています。

■ 健全化判断比率

(単位:%)

指標名	上里町	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	赤字なし	14.5	20.0
連結実質赤字比率	赤字なし	19.5	30.0
実質公債費比率	10.6	25.0	35.0
将来負担比率	61.5	350.0	-

■ 公営企業における資金不足比率

(単位:%)

会計名	上里町	早期健全化基準
上里町水道事業	資金不足なし	20.00
公共下水道事業	資金不足なし	20.00
農業集落排水事業	資金不足なし	20.00

【用語解説】

実質赤字比率…………… 標準財政規模に対する一般会計等の赤字の割合
 連結実質赤字比率……… 標準財政規模に対する町の全会計の赤字の割合
 実質公債費比率…………… 標準財政規模に対する一般会計等の借入金返済額の割合
 将来負担比率…………… 標準財政規模に対する一般会計等が将来負担すべき負債の割合
 ※標準財政規模とは、地方税や普通交付税など通常経常的に収入される一般財源で、上里町は平成23年度 58億7,825万9千円です。

町民1人あたりの税額

123,312円

町民1人あたりに使われたお金

254,192円

内訳

議会費	3,480円
総務費	52,176円
民生費	93,548円
衛生費	16,969円
農林水産業費	6,195円
商工費	691円
土木費	20,097円
消防費	11,382円
教育費	28,315円
公債費	21,297円
諸支出金	42円

※平成24年3月31日現在の総人口31,745人で計算